

ながの金融広報だより

上田市で

金融経済講演会を10月に開催します

長野県金融広報委員会が主催する本年度第2回目の金融経済講演会を、以前長野市で開催し大変好評を博しましたダニエル・カール氏をお呼びし、今回は上田市で開催します。

参加無料

ただし聴講には参加証が必要です。

日時 平成23年10月18日(火) 18:30~20:00

会場 上田東急イン（JR上田駅前）

講師 ダニエル・カール氏（翻訳家、タレント、山形弁研究家）

演題 暮らしとおかねのお役立ちヒント～日米の生活体験を通じて～

定員 200名（先着順。定員に達し次第締め切ります）

募集期限 平成23年10月7日(金)



応募方法 郵便番号、住所、氏名、電話番号（平日の昼間に連絡可能な先）を明記のうえ、必ず**往復はがき**でお申し込み下さい。先着200名様に参加証をお送りします。なお、ご参加の受け付けは、**往復はがき1枚につき1名**とさせていただきます。また、**往復はがき以外でのお申し込みは受け付けいたしません。**

宛て先 〒380-0936 長野市岡田178-8
日本銀行長野事務所内 長野県金融広報委員会「講演会 K」係

※ お送り頂いた個人情報は、当講演会関係事務以外に使用することはありません。

コラム 信州の風

『ツバメに期待』

長野県金融広報委員会事務局長
(日本銀行長野事務所長) 林 幸裕

6月の中旬頃のことだったと思いますが、出勤途中にツバメの巣を見つけました。最近では、東京のような大都会ではツバメの姿もほとんど見ることがなく、私自身数十年振りにツバメをみました。それから注意深くみると、出勤途中に十数個のツバメの巣を見つけました。街中にこれだけ多くのツバメの巣があるとは、さすが信州には豊かな自然が残っているのだと改めて感心しました。

長野県はこうした豊かな自然や歴史により全国でも屈指の観光地です。東日本大震災直後は、観光客は大きく落ち込みましたが、そ

の後はNHKドラマの「おひさま」効果もあって、客足はかなり戻ってきています。ただ、原発事故による風評被害もあり、外国人観光客は不振を続けています。

春にやって来たツバメは、丁度今頃（9～10月）に越冬のため南方（台湾、フィリピン、オーストラリア等）に渡り、再び翌年春に日本に戻ってくるとのことです。来年には、原発問題に目途がつき、ツバメが多く外国人観光客を長野県に連れて来ればと、期待しています。



「子どものくらしとお金に関する調査」(第2回)の結果より

金融広報中央委員会（事務局：日本銀行情報サービス局内）では、子どものお金にまつわる日常生活（おこづかい、お年玉、インターネット利用など）、お金に関する意識・行動、金融経済に関する基本的な知識などを調査し、6月にその結果を公表しました。



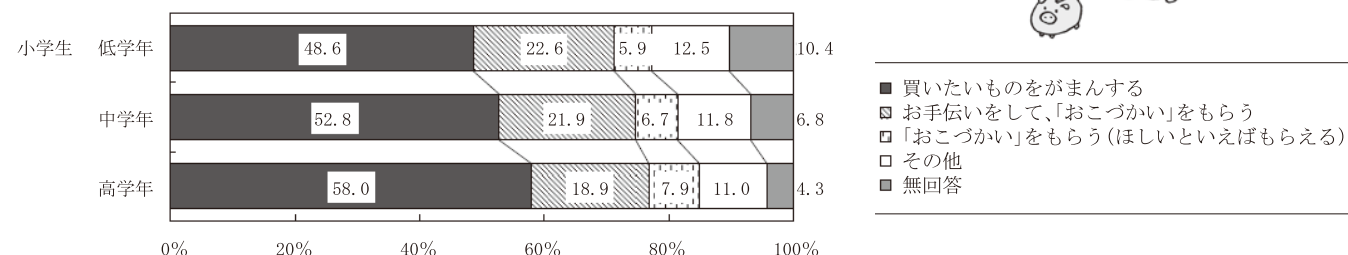
おこづかいの金額（1ヶ月）

		最頻値	平均値	中央値
小学生	低学年	500 円	949 円	400 円
	中学年	500 円	896 円	500 円
	高学年	500 円	1,087 円	1,000 円
中学生		1,000 円	2,502 円	2,000 円
高校生		5,000 円	5,305 円	5,000 円

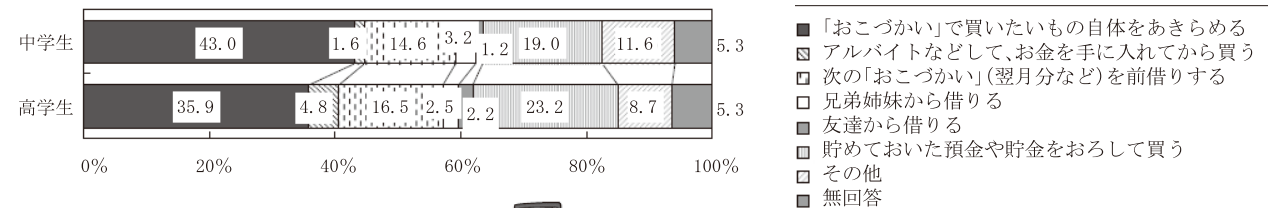
最頻値：最も多く回答された値
中央値：回答金額を上位から下位に並べた場合に中位（真ん中）に位置する値



おこづかいが不足したときの対応



- 買いたいものをがまんする
- ▨ お手伝いをして、「おこづかい」をもらう
- ▨ 「おこづかい」をもらう(ほしいといえどもらえる)
- その他
- 無回答



- 「おこづかい」で買いたいもの自体をあきらめる
- ▨ アルバイトなどして、お金を手に入れてから買う
- ▨ 次の「おこづかい」(翌月分など)を前借りする
- 兄弟姉妹から借りる
- 友達から借りる
- ▨ 貯めておいた預金や貯金をおろして買う
- その他
- 無回答

自分専用の持ち物（複数回答）

		テレビ	携帯電話	パソコン	ポータブルオーディオ機器	ゲーム機
小学生	中学年	9.4	20.8	8.2	23.2	81.1
	高学年	12.8	23.7	10.5	46.1	87.8
中学生		19.0	57.5	14.9	45.1	81.1
高校生		30.8	96.5	22.1	53.4	66.1

この他にも、子どものくらしとお金に関する興味深い調査結果が多数あります。詳しくは、金融広報中央委員会のホームページ（<http://www.shiruporuto.jp>）をご覧ください。



「大人の文化祭 2011 NAGANO」盛況でした

前回の金融広報だよりでお知らせしましたが、6月11・12日に長野市のエムウェーブで開催された「大人の文化祭 2011 NAGANO」に当委員会がブース出展しました。当ブースには1500人を超える来客がありました。

お金に関するクイズへの挑戦、1億円の重さ体験、お金の裁断片を利用した栞作りなどを通して、当委員会の活動をよく理解していただきました。

来年も出展予定ですので、皆さん是非お越し下さい。

